

4月27日開催 議会報告会意見に対する建設産業常任委員会の回答

1. 五行川整備

課題

- (1) 中州の整備をしてほしい
- (2) 堤防のサイクリングロード整備より先にしてほしい

■委員会より

・近年の異常気象により、ゲリラ豪雨の発生は当町においても発生件数は増加傾向にあります。

当委員会としては、町民が安心して暮らせるよう地域安全課と都市整備課が連携して、河川の氾濫に備え、今後想定される災害防止の予防促進を河川整備の所管である栃木県に申し入れするよう町に進言します。

2. 元気あっぷむら

課題

- (1) 以前と比べ町民の施設という感覚はない
- (2) 住民意見を行政は仰いでいない
- (3) 売上を上げる努力をしていない
- (4) 経営能力ある管理者を選定して欲しい

■委員会より

5月に指定管理候補者が選定され、当該候補者の監修を受けつつ詳細設計作業に入っており、9月には、指定管理者の指定が行われ、その後、協定を締結し4月から管理運営が開始される予定となっています。

地域との連携では、そのための運営委員会を設置したり、また、ボランティアを募ったりする予定であることから、その推移を見守っていきます。

3. 土づくりセンター

課題

- (1) 農協と町で責任の押し付け合いになっていないか
- (2) 住民が協力できるのではないか
- (3) ノウハウのある事業者に委託をしてほしい

■委員会より

今年8月に町として、「簡易な施設にするか」、または「廃止にするか」の方針が出されるので、その結果を受けて、必要があれば提言していきます。

4. 宝積寺駅駐車場

課題

(1) 駅東口に駐車場をさらに整備してほしい

■委員会より

駐車場については、一週間、駐車場を見てきたが、不足している状況ではないと捉えています。

また、仮に不足の場合、駐車場を広げるためには、地権者の了解が必要であると考えます。

なお、町は、20年以上前から地権者と土地の交渉をしているが一向に進んでいないため、辛抱強く待たなければならないと考えます。